

ルージュの手紙 (2017)

SAGE FEMME
THE MIDWIFE

メディア 映画
ジャンル ドラマ コメディ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 117分
初公開日 2017/12/09
公開情報 キノフィルムズ
映倫 G

【キャッチコピー】
30年ぶりに現れた、血のつながらない母
風まかせに 生きる彼女が
笑い と 涙を 運ぶ

【解説】
フランスを代表する女優カトリーヌ・ドヌーヴとカトリーヌ・フロが対照的な義理の母娘を演じる人生ドラマ。助産師の生真面目な中年女性が、30年ぶりに現われた継母に戸惑いつつも、過去のわだかまりを乗り越え、彼女の自由奔放な生き方も少しずつ受け入れていくさまを、ユーモアを織り交ぜつつほろ苦くも心温まるタッチで綴る。共演にオリヴィエ・グルメ。監督は「セラフィーヌの庭」「ヴィオレット ある作家の肖像」のマルタン・プロヴォ。
助産師として働くクレール。真面目すぎる彼女は子育てを終えた今も、堅実で禁欲的な日々を送っていた。そんな彼女の前に、30年前に突然姿を消した継母のベアトリスがいきなり現われる。酒とギャンブルが大好きで自分勝手に生きてきた彼女だったが、癌になったことで、生涯で唯一愛した男性にもう一度会いたいと戻ってきたのだった。しかし当のクレールの父は、ベアトリスが理由も告げずに去った直後に自殺していた。父と自分を捨てた憎むべき存在のベアトリスとの思いがけない再会に、戸惑いと苛立ちを隠せないクレールだったが…。

【クレジット】		
監督	マルタン・プロヴォ	Martin Provost
製作	オリヴィエ・デルボス	Olivier Delbosc
製作総指揮	クリスティーヌ・ドゥ・ジェケル	Christine De Jekel
脚本	マルタン・プロヴォ	Martin Provost
撮影	イヴ・カペ	Yves Cape
美術	ティエリー・フランソワ	Thierry Francois
衣装	ベトサベ・ドレフュス	Bethsabée Dreyfus
編集	アルベルティーヌ・ラストラ	Albertine Lastera
音楽	グレゴワール・エッツェル	Gregoire Hetzel
出演	カトリーヌ・フロ	Catherine Frot クレール
	カトリーヌ・ドヌーヴ	Catherine Deneuve ベアトリス
	オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet ポール
	カンタン・ドルメール	Quentin Dolmaire シモン
	ミレーヌ・ドモンジョ	Mylene Demongeot ロランド

ポーリーヌ・エチエンヌ
オドレイ・ダナ

Pauline Etienne
Audrey Dana

セシル